

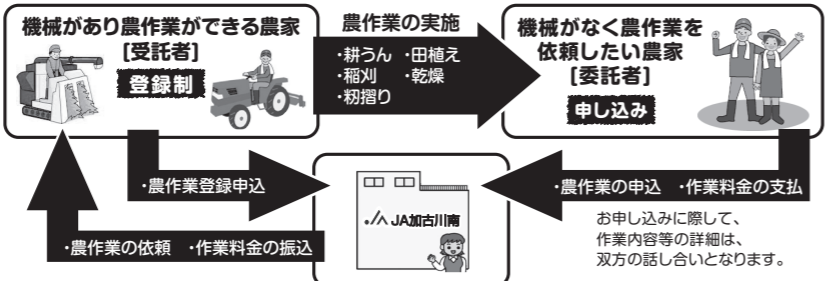




JA加古川南 協同活動ハイライト

JA加古川南は、令和7年度より「共に育む、地域の絆と農業の未来」を踏まえ、『持続可能な地域農業の実現』・『豊かでくらしやすい地域共生社会の実現』・『協同組合としての役割発揮』を基本方針として3ヵ年計画に取り組みました。


令和7年度の主な取り組み状況を紹介します。

1. 持続可能な地域農業の実現

項目	取り組み状況																					
地元産「ひのひかり」の全量買上・全量販売	<p>買上数量</p> <p>令和6年産 4,581袋 令和7年産 4,576袋</p>  <p>〈米検査〉 〈低温倉庫〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">生産者価格 (玄米30kg)</th> <th colspan="2">消費者価格(税込) (玄米30kg)</th> <th>店頭販売価格(税込) (精米5kg)</th> <th>粗利益率 R8.3現在</th> </tr> <tr> <th>1等ブランド</th> <th>1等ブランド以外</th> <th>加算金</th> <th>持寄り</th> <th>配 達</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,000円</td> <td>14,500円</td> <td>300円</td> <td>16,800円</td> <td>18,300円</td> <td>4,000円</td> <td>17%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消費者価格は年間予約販売価格を表示しています(年間予約販売数量 2,912袋)</p>	生産者価格 (玄米30kg)			消費者価格(税込) (玄米30kg)		店頭販売価格(税込) (精米5kg)	粗利益率 R8.3現在	1等ブランド	1等ブランド以外	加算金	持寄り	配 達			15,000円	14,500円	300円	16,800円	18,300円	4,000円	17%
生産者価格 (玄米30kg)			消費者価格(税込) (玄米30kg)		店頭販売価格(税込) (精米5kg)	粗利益率 R8.3現在																
1等ブランド	1等ブランド以外	加算金	持寄り	配 達																		
15,000円	14,500円	300円	16,800円	18,300円	4,000円	17%																
農業機械の更新等による農家負担の低減のため、レンタル農機・農業関連施設の利用促進	<p>レンタル件数</p> <p>令和6年度 245件 令和7年度 247件</p>  <p>〈コンバイン〉 〈乾燥・調製施設〉</p>																					
地域農業を維持するための農地保全	<p>仲介件数 13件/2.4ha アグリサポート(農作業受委託支援)</p> <p>JA加古川南では、管内の農家を支援するため、「機械がない」「農作業ができない」という農家の方に、JAが仲介役となり農作業ができる農家の方を紹介するサービスを行っています。</p>  <p>※受託者・委託者様双方のご希望条件によっては、お引き受け出来ない場合がありますのでご了承ください。</p>																					
各種研修会の実施 後継者の営農支援	<p>アグリスクールを年10回開講 (座学4回、圃場実習6回)</p> <p>座学では、土づくりから肥料・農業の基礎知識を学び、圃場実習では、秋冬野菜の種まきから中間管理・収穫までを行いました。</p>  <p>〈水稻栽培ごよみ講習会〉</p> <p>水稻栽培ごよみ講習会 / 令和7年5月・8月・10月開催 参加者 合計70名 ヘアリーベッチ栽培講習会 / 令和7年10月開催 参加者 13名 農業安全使用講習会 / 令和7年8月・令和8年2月開催 参加者 合計142名 野菜栽培講習会 / 令和7年8月・令和8年2月開催 参加者 合計104名</p> <p>ファーマーズ出荷者へ種子・苗助成 秋冬野菜 種子助成 181千円(出荷者61名)、苗助成 348千円(出荷者55名) 春夏野菜 種子助成 77千円(出荷者54名) 肥料価格高騰対策として肥料費の一部助成を実施1,909千円</p>																					

項目	取り組み状況
安全・安心な農作物づくりの支援	<ul style="list-style-type: none"> 農薬安全使用講習会の開催や資料等による農薬使用基準の確認を行うことにより、ファーマーズ出荷者の安全に対する知識と意識の向上に取り組みました。 残留農薬検査 10検体
農産物の販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> ファーマーズ出荷者の農産物販売 金融店舗 / 北野支所(毎週火曜日) 計43回 別府支所(毎週水・金曜日) 計94回  <p>〈別府支所販売〉</p>

2. 豊かでくらしやすい地域共生社会の実現

項目	取り組み状況
地域ふれあい活動 ・食農教育活動 ・地域貢献活動	<p>JAらしさを活かしたふれあい活動を通じて、組合員のみならず地域との絆を深めています。</p> <p>【野口支所】 ・峠池クリーンキャンペーン参加</p> <p>【北野支所】 ・野口北小学校黒大豆作り体験 ・野口北小学校・幼稚園さつまいも作り体験 ・水足町内ため池クリーン作戦参加</p> <p>【平岡支所】 ・寺田池クリーン作戦&さつまいも作り体験参加</p> <p>【土山支所】 ・平岡東幼稚園さつまいも作り体験 ・土山町内会ため池清掃参加</p> <p>【尾上支所】 ・浜の宮小学校さつまいも作り体験 ・若宮小学校さつまいも作り体験 ・尾上小学校さつまいも作り体験 ・尾上小学校野菜栽培体験 ・しおかぜ遊イング参加</p> <p>【別府支所】 ・中別府町内会公園清掃活動参加 ・別府西小学校さつまいも作り体験</p> <p>【宮農経済部】 ・野口幼稚園さつまいも収穫体験 ・野口小学校、平岡小学校、「まちたんけん」受け入れ ・管内小学校4年生に食農教育こども雑誌「ちゃぐりん」を寄贈</p>  <p>〈寺田池クリーン作戦&さつまいも作り体験〉</p>  <p>〈野口小学校 まちたんけん〉</p>
組合員の多様な意見を反映したJA運営	<p>准組合員利用者懇談会、支所運営委員会を開催し、LINEを活用した組合員アンケートなどを実施することにより、正・准組合員の多様な意見をJA運営に反映できるよう取り組みました。</p> <p>・准組合員利用者懇談会(2回)、支所運営委員会(8回)、農会長会(4回) ・組合員アンケート(5回)(JA加古川南利用者、女性会会員、ファーマーズ利用者、年金友の会会員、共済友の会会員)</p>

3. 協同組合としての役割発揮

項目	取り組み状況
<ul style="list-style-type: none"> 総合事業体としての機能強化 人材育成と職場づくり 内部統制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 組合員相談員による組合員に寄り添った活動により、組合員の生活向上に貢献する提案活動につとめました。 ふれあい活動や研修会を通じて、協同組合理念に根ざした職員の育成につとめました。 「内部統制システム基本方針」に基づき、コンプライアンス、情報管理、リスク管理などさまざまな内部統制の仕組みを整備・検証し、より健全性の高い業務に取り組んでいます。